



加悦谷 ニュースレター



一人一人の
可能性を伸ばす

宮津天橋高等学校
加悦谷学舎

令和8年度vol.3(9月)

題字：書道部 荒田 幸弥(3年)作

体験セミナー(8月4日(火))

加 悦谷学舎体験セミナーを8月4日(火)に実施し、多くの中学生・保護者の皆様に御参加いただきました。全体会のオープニングでは、合唱部によるアカペラパフォーマンスを披露しました。その後、校長挨拶や学校の概要説明に続き、代表生徒が部活動や学校生活の様子について発表しました。

本校教員や先輩たちの話に熱心に耳を傾ける中で、中学生の皆さんには本校での学校生活をより具体的にイメージしていただけたのではないのでしょうか。

体験授業では、希望する教科の授業を実際に受講し、各教科の特色を生かした学びを体験していただきました。授業に積極的に取り組む姿から、高校での学習に期待を膨らませている様子がうかがえました。

また、部活動体験や見学ツアーにも多くの中学生が参加し、部員たちの活動の様子や学校の施設を実際に見ていただきました。

この体験セミナーを機に、高校3年間を加悦谷学舎で学びたいと思っていただけたら、たいへん嬉しく思います。来年4月、皆さんと加悦谷学舎で出会えることを楽しみにしています。御参加いただいた皆様、ありがとうございました。



2年生総合的な探究の時間「中間発表会」(6月17日(水))

2 年生の総合的な探究の時間「中間発表会」を6月17日(水)5, 6限に行いました。2年生は年度当初より、グループごとに活動テーマとプロジェクト内容を決め、地域の方々にお世話になりながら事前調べなどの探究活動を行ってきました。中間発表では、そのテーマを選んだ理由や1学期に実施したフィールドワークの成果について、また今後どのような活動を行っていききたいかなどを発表しました。

外部講師として、福知山公立大学杉岡准教授や与謝野町役場の方々、地域事業者の方など10名以上にお越しいただき、プロジェクトについての質問や今後の方向性、地域連携に向けたアドバイスなどをいただきました。生徒たちは、資料を活用しながら堂々とプレゼンテーションを行っていました。

全体講評では、杉岡准教授から「フィールドワークに出かけて体験できているグループが多く、良かった。失敗は挑戦した証、成功のポイントは成功するまで続けること。どんどん挑戦していったらいい。」とお話をいただきました。また、聞き手の興味をひきつけるタイトルの重要性について指摘していただきました。

探究活動に御協力いただいている地域の方々、発表を聞いてくださったの方々、ありがとうございました。今回学んだことを活かして探究活動をさらに深めていきます。



性教育講演会(7月3日(金))

人 権教育講演家・中尾勇守様を講師としてお招きし、1年生を対象に「だれもが『らしさ』を発揮できる社会をつくる」という演題で、多様な性を生きる人たちが置かれている状況や、御自身の経験、また、自分らしく生きることなどについて講演をお聴きしました。

性の多様性を理解し、一人ひとりがありのままの自分で安心して過ごせる環境をみんなで作ることの大切さを学びました。「違い」はそれぞれの個性や価値であり、お互いを尊重することが大切であること、そして誰もが自分らしく生きられる社会を実現するのは周りの誰かではなく、私たち一人ひとりの意識と行動であることを教えていただきました。

今回の講演で学んだことを日々の生活の中で実践し、お互いを認め合い、誰もが安心して自分らしく過ごせる環境づくりにつなげていきたいと思います。



七夕企画(7月7日(火))

7 月7日(火)、生徒会主催の「七夕企画」を実施しました。当日は、総合的な探究の時間で活動している給食チームと加悦奥でみんなの居場所づくり(子ども食堂など)をされているsatoyamaにこちゃん様に御協力いただき、「七夕麺」を参加者で味わい、楽しいひとときを過ごしました。

翌日は、生徒たちが協力して学校の溝掃除に取り組んだ後、裏山の竹を利用して作った装置で、なんでも流し大会をしました。生徒たちは、七夕らしいさまざまな活動を通して交流を深め、心に残る思い出をつくることができました。



きもの着付け教室(7月9日(木))

第1回きもの着付け教室を実施しました。希望者6名が参加し、浴衣の着付け方を学びました。生徒は講師の先生方の説明を聞き、時には手直ししていただきながら、上手に浴衣を着ることができました。PTA行事としてPTA役員の方にも着付け体験をしていただきました。

また、今回のきもの着付け教室をもって、35年間講師としてお世話になりました藤田美千代先生が勇退されるにあたり、学校から感謝状を贈りました。



阿蘇海フェスタ(7月19日(日))

1 年生の総合的な探究の時間の活動として、与謝野町役場農林環境課より依頼を受けた生徒が阿蘇海フェスタに参加しました。

生徒6名は、阿蘇海フェスタのブースの一つ「森の中の小川で遊ぶ」において大学生ボランティア団体の皆さんと一緒に、来場者と生き物を探したり、危険区域に行かないよう園内の誘導をしました。

御協力いただいた与謝野町役場農林環境課の皆さま、阿蘇海フェスタ運営の皆さま、御来場の皆さまありがとうございました。



「高齢者と子どもの交流会」(7月21日(火))

2 年生の総合的な探究の時間の中で、「高齢者と子どもが交流しお互いに楽しい時間を作る」をテーマとするプロジェクトチームが、高齢者総合福祉施設虹ヶ丘の利用者20名とのだがわこども園の年長20名に向けて交流会を開催しました。

高齢者と園児、そして高校生の全員がどうすれば「笑顔」になることができるかを考え、手形で虹に色を付ける作品をみんなで作ることをメインとした交流会を企画しました。当日の想定外の事態にも現場で工夫しながら対応することができました。

高校生たちは、それぞれに子どもや高齢者の方と交流を深め、会が終わる際には「楽しかった!」と笑顔でお礼を言ってもらえたことに、安堵の表情を浮かべていました。



部活動の実績

<ウエイトリフティング部>

○全国高等学校総合体育大会ウエイトリフティング競技大会
男子+94kg級 長島広明
スナッチ150kg **1位** クリーン&ジャーク180kg **1位**
トータル330kg **優勝**

長島選手は昨年度に引き続き優勝し、**2連覇**を達成しました。スナッチ159kg、クリーン&ジャーク194kgの高校新記録にも挑戦しました。惜しくも失敗に終わってしまいましたが、会場は大歓声と挑戦をたたえる拍手に包まれました。また、団体戦においては長島選手が27点を獲得し、6位入賞することができました。



今、加悦谷がNEW TYPE



京都府与謝郡与謝野町字三河内 810
電話 : 0772-42-2171
FAX : 0772-42-2172

生徒たちの活躍や学校生活の様子なども更新中!
Web サイトも御覧ください

宮津天橋高校

検索

高校HPの
二次元コード



高校インスタの
二次元コード



@MIYAZU_TENKYOU_HS